

道内の感染状況等について (案)

【令和4年3月2日】

主な指標の状況

		移行指標				その他指標		
3/1	レベル	病床 使用率	重症病床 使用率	10万人当たり 新規 感染者数	10万人当たり 療養者数	新規 感染者数 今週 先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
全道	2	37.7% (783床) 	3.7% (5床) 	286.1人/週 (14959人/週) 	459.4人 (24022人) 	0.82 	62.6% 	32.8%
	2	44.9% (284床) 	11.1% (5床) 	389.8人/週 (7646人/週) 	519.7人 (10194人) 	0.79 	81.9% 	41.9%
	2	34.6% (499床) 	0.0% (0床) 	223.8人/週 (7313人/週) 	423.2人 (13828人) 	0.86 	42.5% 	26.7%

レベル2 移行指標	20% <input type="checkbox"/> 又は <input type="checkbox"/> 20%	15人/週	20人
レベル3 移行指標	50% <input type="checkbox"/> 又は <input type="checkbox"/> 50%	—	—

※()は実数。

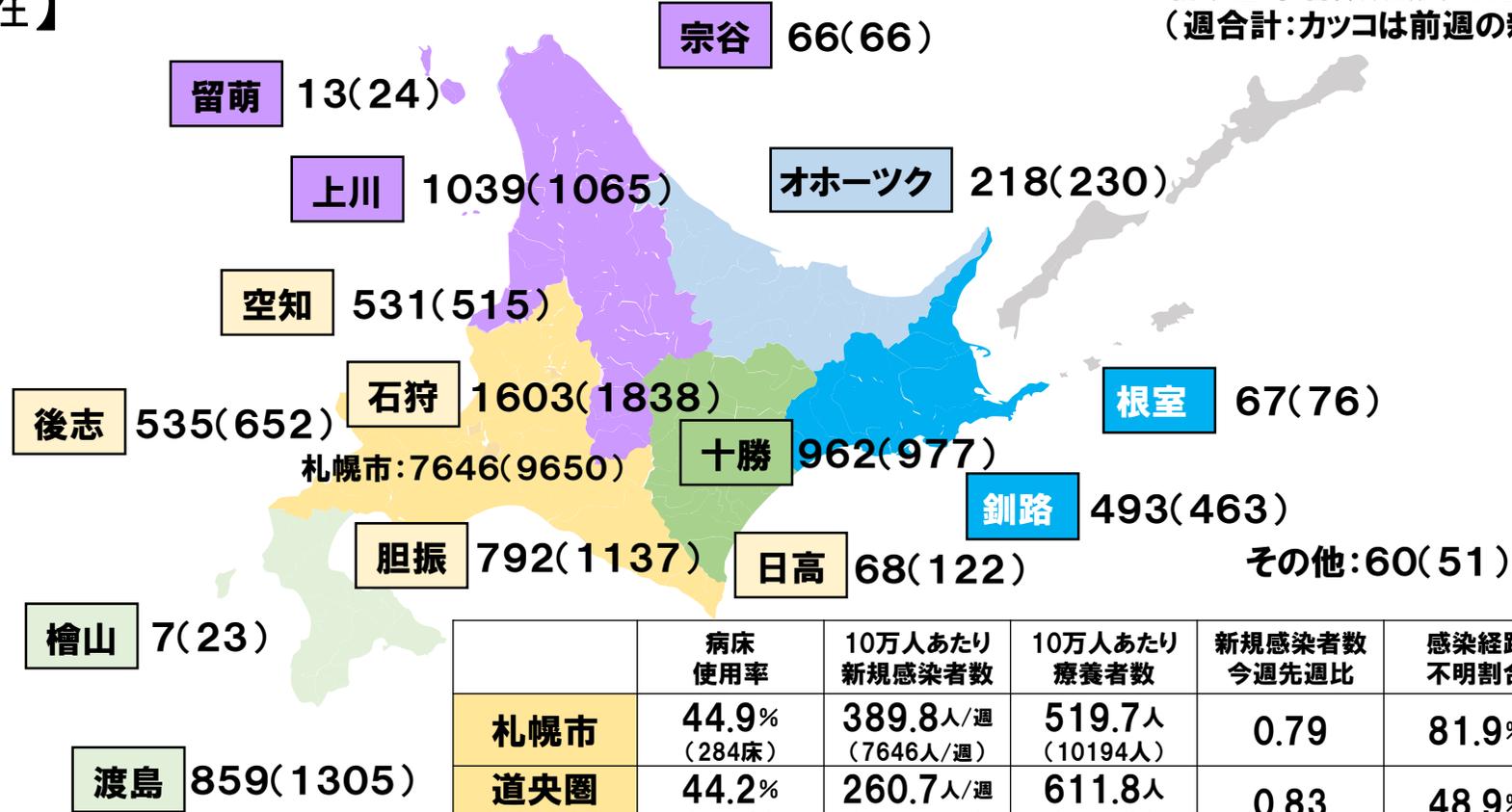
※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較。

※現在、高齢者施設や同居家族などに疫学調査を重点化していることから、結果として、感染経路不明割合、PCR陽性率は高い数値となる可能性がある。

地域における主な指標の状況

【3/1現在】

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



	病床 使用率	10万人あたり 新規感染者数	10万人あたり 療養者数	新規感染者数 今週先週比	感染経路 不明割合	PCR 陽性率
札幌市	44.9% (284床)	389.8人/週 (7646人/週)	519.7人 (10194人)	0.79	81.9%	41.9%
道央圏 (札幌市除く)	44.2% (202床)	260.7人/週 (3529人/週)	611.8人 (8280人)	0.83	48.9%	29.4%
道北圏	31.4% (95床)	189.4人/週 (1118人/週)	308.9人 (1823人)	0.97	35.1%	14.4%
道南圏	25.5% (53床)	207.1人/週 (866人/週)	377.9人 (1580人)	0.65	22.5%	29.5%
十勝圏	58.0% (87床)	287.4人/週 (962人/週)	365.7人 (1224人)	0.98	49.2%	58.3%
オホーツク圏	14.5% (17床)	79.7人/週 (218人/週)	97.6人 (267人)	0.95	25.7%	15.8%
釧路・ 根室圏	21.6% (45床)	188.6人/週 (560人/週)	220.2人 (654人)	1.04	41.6%	38.5%

※地域別の病床使用率や新規感染者数等の数値は、変動が大きくなる場合があることに留意。

総評①

【医療提供体制】

- 全道の療養者数は2月12日以降、減少傾向が継続している。一方、病床使用率は増減し、高止まりの状況が続いている。特に札幌市を含む道央圏及び十勝圏では、病床使用率が全道を上回り、全体を押し上げているほか、その他の圏域においても、増減しながら、横ばいで推移している状況。また、引き続き、全道各地において医療機関等での集団感染の確認が続いている。

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、減少傾向が継続しているものの、全ての振興局管内で感染の確認が続いており、直近1週間においても1日平均で2千人を超えている。
- 年代別では、30代以下、60代以上ともに減少している。
- 3月1日、道内において、オミクロン株のBA.2系統(*)の感染事例が初めて確認された。
※BA.2系統はこれまでのBA.1系統との比較において、実効再生産数及び二次感染リスク等の分析から感染性がより高いことが示されている。(令和4年2月24日新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード)

【今後の対策①】

- 引き続き、3月6日までの間、まん延防止等重点措置の下、全道において、感染リスクが高まる場面や感染が広がっている場所における感染防止行動の徹底を図る。
- 今後、就職や卒業・進学等に伴う人の移動や会食機会の増加など、感染リスクの高まる時期を迎えることから、こうした場面における対策の徹底を呼びかける。
- 道立衛生研究所等におけるゲノム解析の実施など、BA.2系統を含め、高い警戒感をもって、新たな変異株の動向の監視を継続する。

総評②

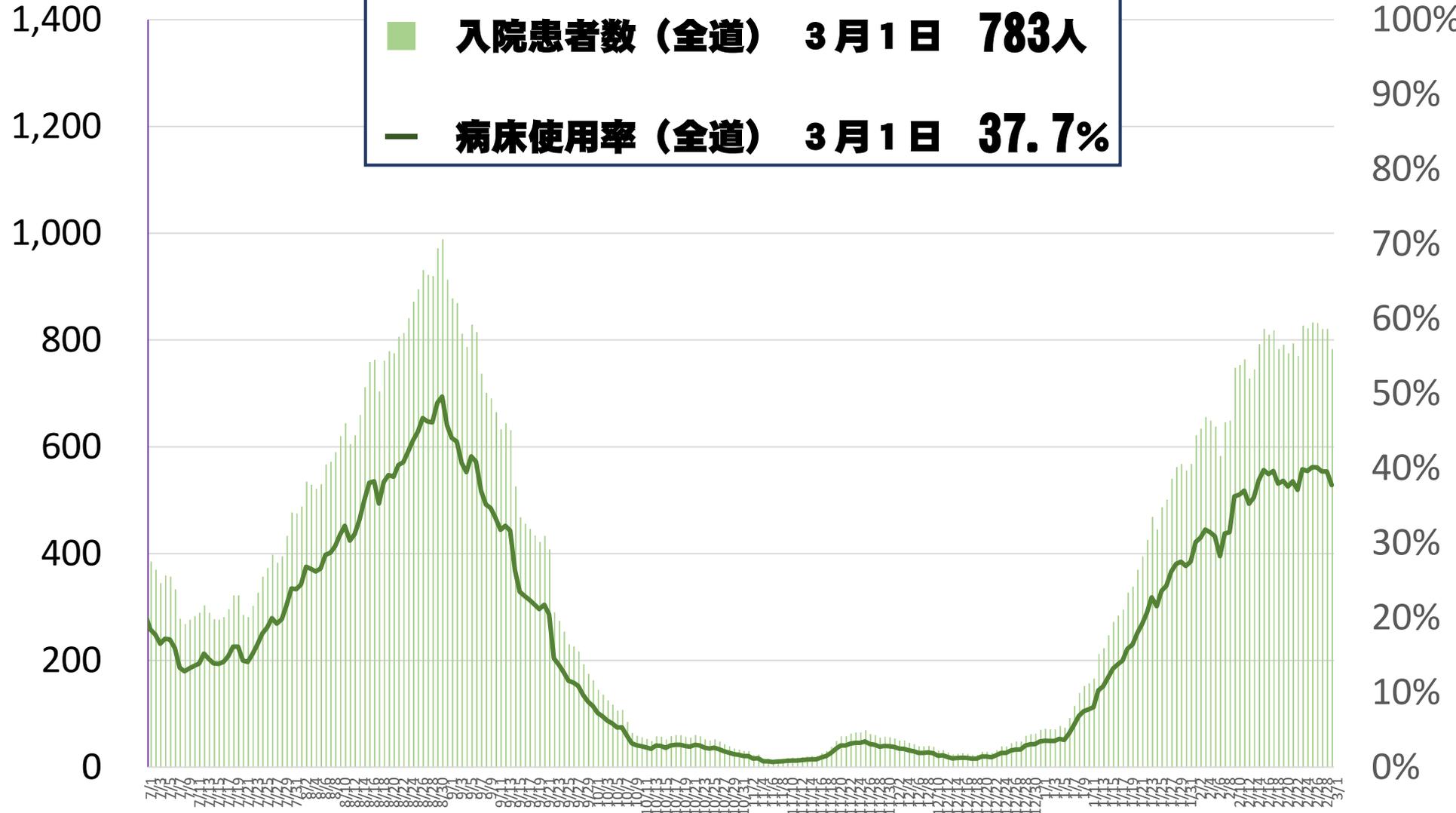
【今後の対策②】

- 国の分科会は、まん延防止等重点措置について、①新規感染者数が継続して減少しているか、低位の水準にあること、②病床使用率が概ね50%を下回っており、下降傾向にあることといった解除の考え方を示している。本道においては、急拡大してきた新規感染者数は減少傾向となっているが、病床使用率の減少傾向が見られていない。
- また、道内でもBA.2系統の感染が初確認され、国の専門家によると、今後BA.2系統に置き換わることで新規感染者数が再度増加に転じることが懸念されており、予断を許さない状況が続いている。
- こうした状況を踏まえると、3月6日をもって、まん延防止等重点措置を終了できる状況とは言えず、新規感染者数をさらに減少させ、医療への負荷を着実に抑えていくため、国に対し、全道を対象とした重点措置の延長を要請する。
- 国において延長が決定された場合、延長の期間において、感染防止対策と社会経済活動の回復の両立に向け、次の取組を集中的に進める。
 - ① 道の集団接種会場の活用を含め、市町村による接種や職域接種の支援によるワクチンの追加接種の加速化
 - ② 病床の確保や経口治療薬を提供する医療機関の拡充など、必要な方を確実にかつ適切に医療につなげていく体制の強化
 - ③ 抗原検査キットの流通状況を確認しつつ、無料検査登録事業所の拡充
 - ④ 新たな行動制限の緩和に向けた国の分科会の議論を踏まえた第三者認証の取得の促進

入院患者数と病床使用率（全道）

入院患者数（人）

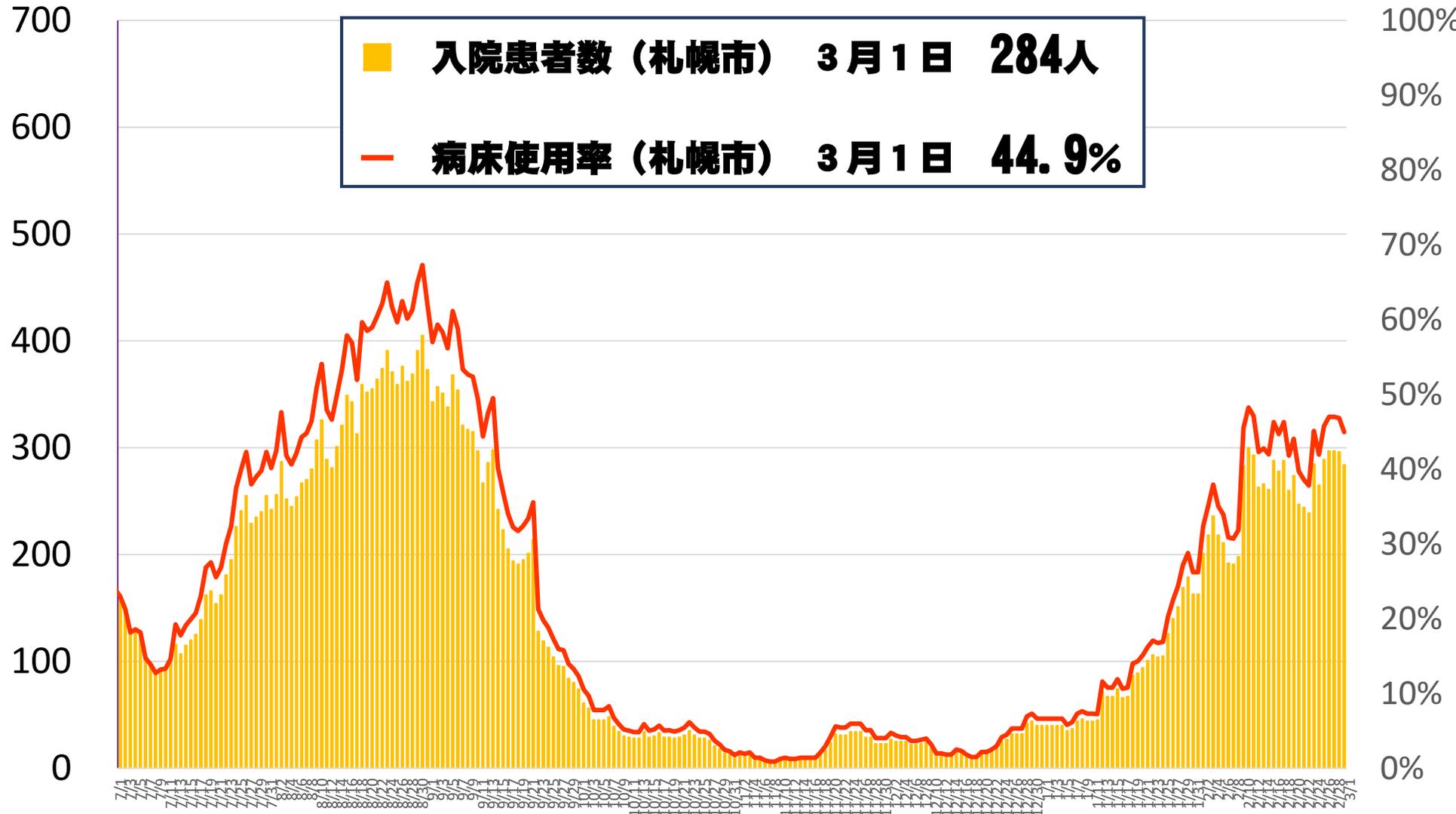
病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市）

入院患者数（人）

病床使用率



入院患者数と病床使用率（札幌市を除く地域）

入院患者数（人）

700

600

500

400

300

200

100

0

■ **入院患者数（札幌市を除く地域）** 3月1日 **499人**
— **病床使用率（札幌市を除く地域）** 3月1日 **34.6%**

病床使用率

100%

90%

80%

70%

60%

50%

40%

30%

20%

10%

0%



重症者数と重症病床使用率（全道）

重症者数（人）

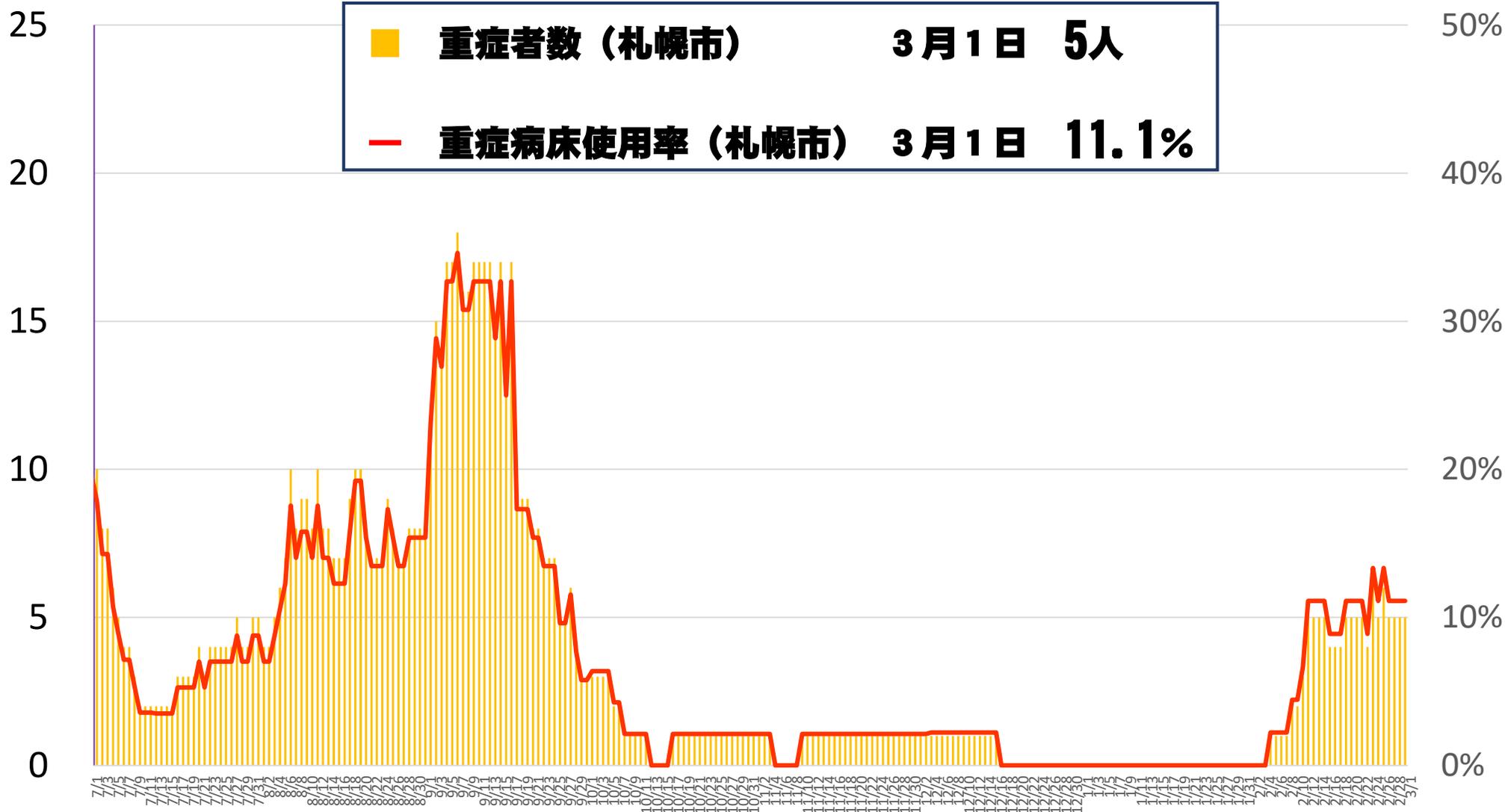
病床使用率



重症者数と重症病床使用率（札幌市）

重症者数（人）

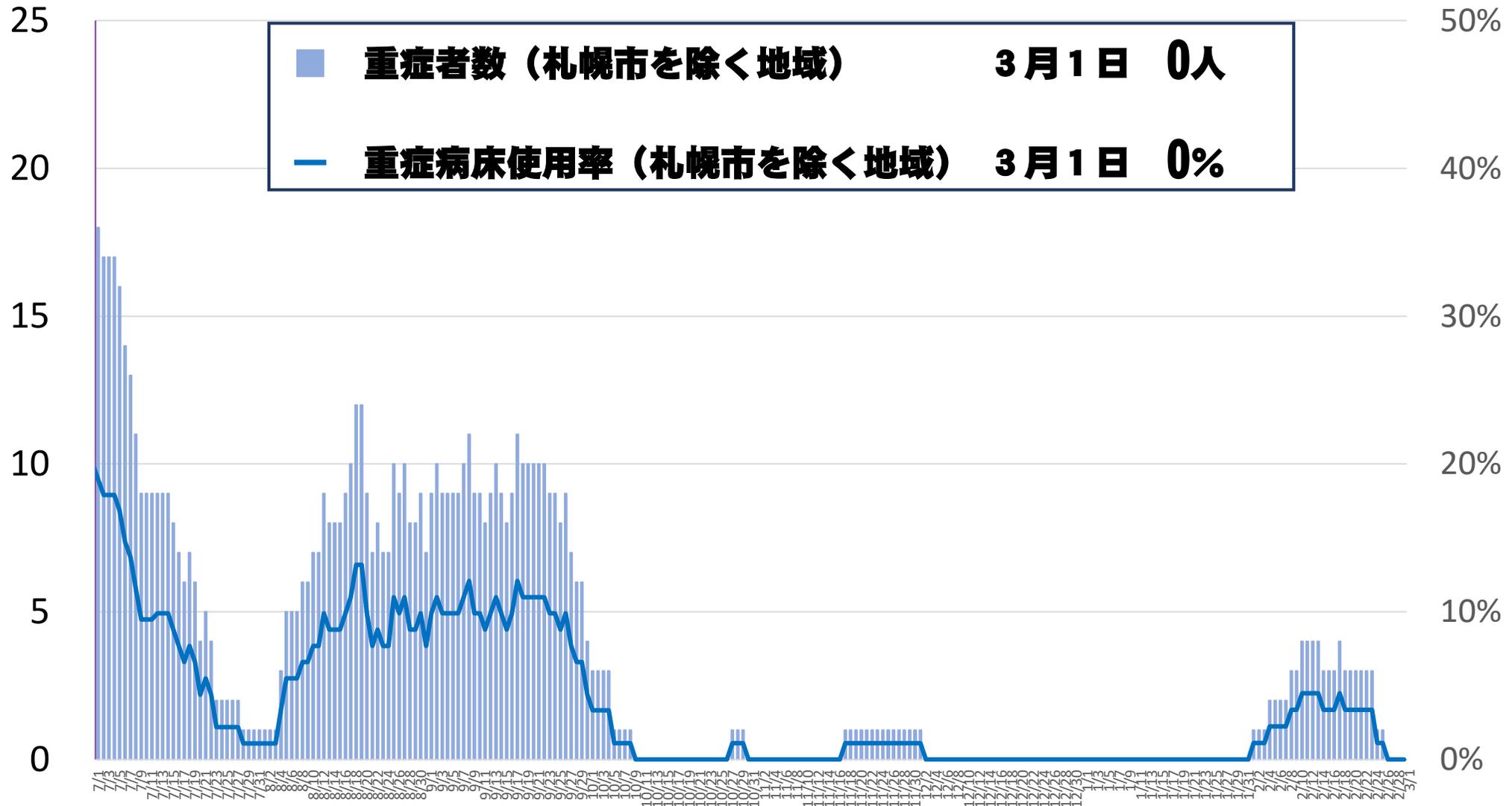
病床使用率



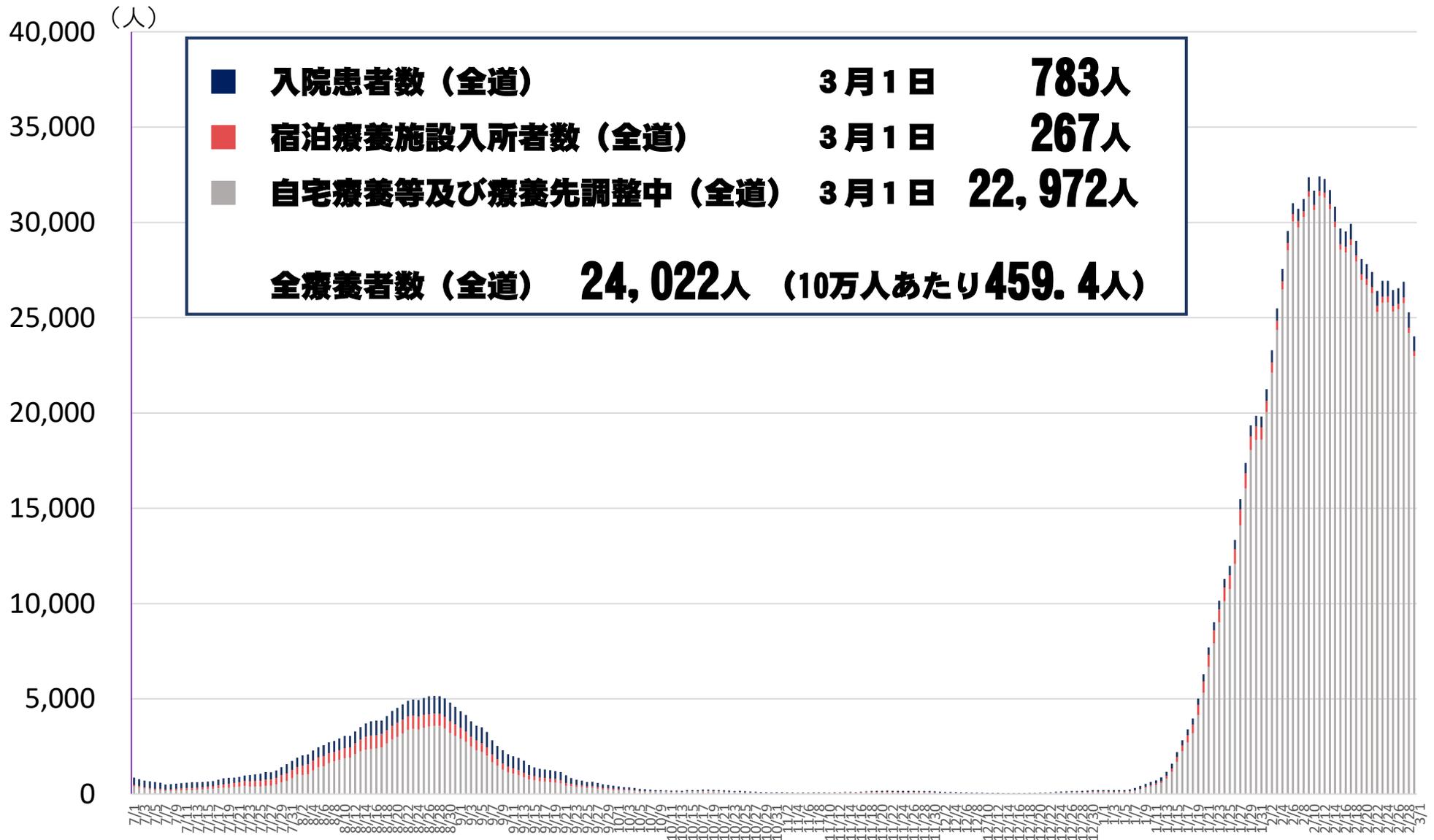
重症者数と重症病床使用率（札幌市を除く地域）

重症者数（人）

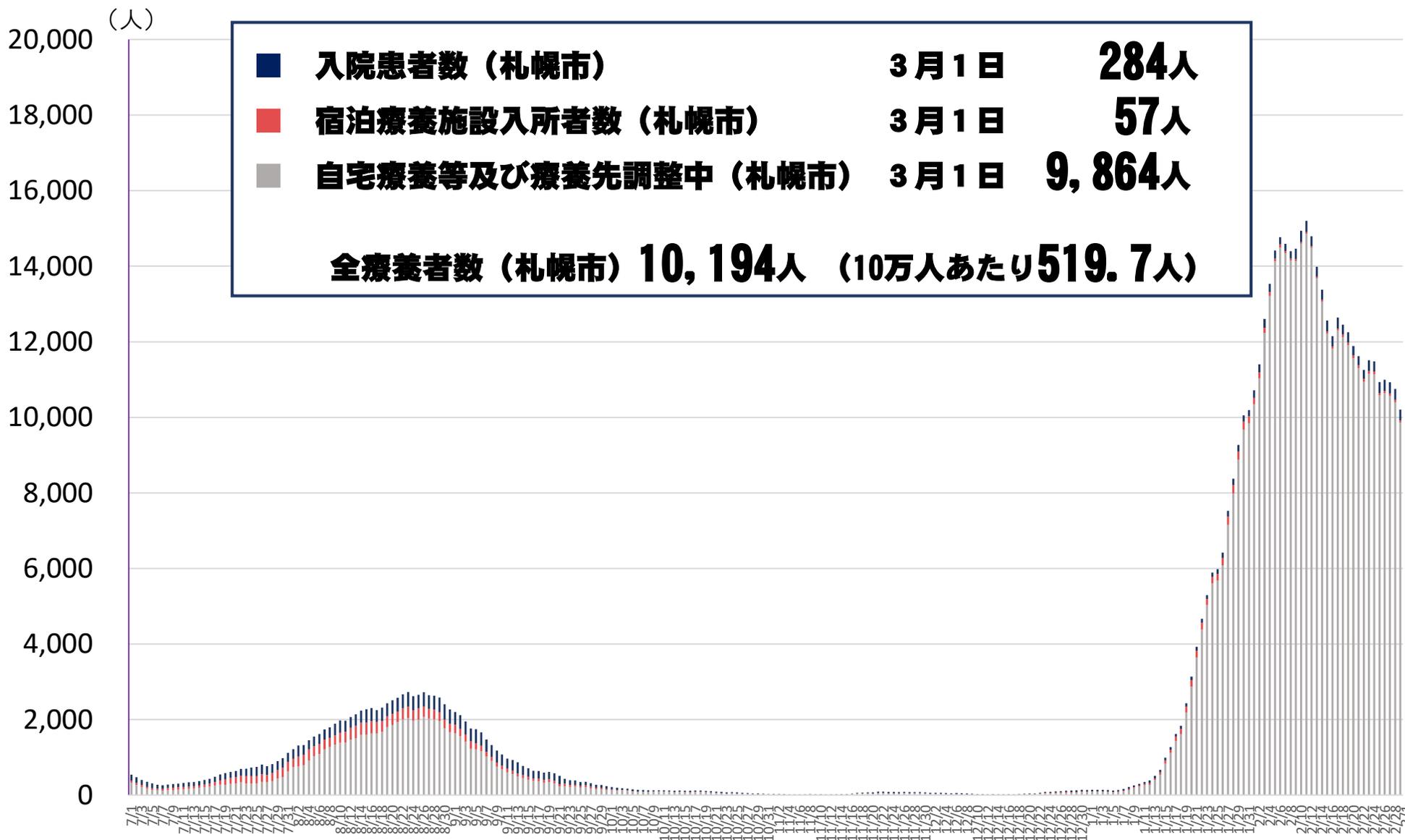
病床使用率



療養者数（全道）

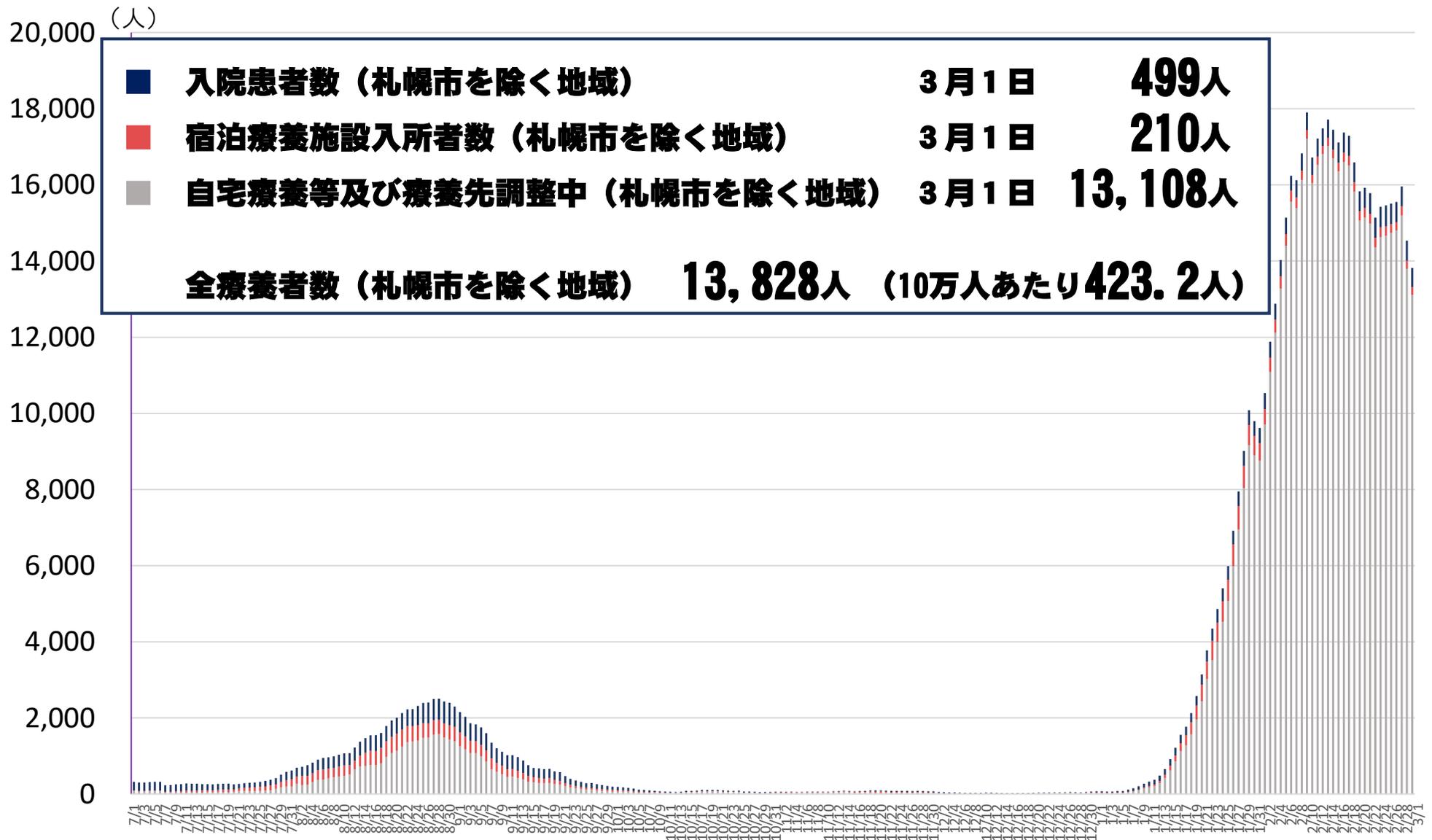


療養者数（札幌市）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

療養者数（札幌市を除く地域）



※入院患者数は、各圏域の医療機関に入院している患者数を集計しており、他の項目との計が全療養者数と一致しない場合がある。

新規感染者数と感染経路不明割合（全道）

新規感染者数
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)

30,000
(人)
28,000
26,000
24,000
22,000
20,000
18,000
16,000
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0

■ **新規感染者数（全道）** 3月1日 **14,959人** (10万人あたり**286.1人**)
— **感染経路不明割合（全道）** 3月1日 **62.6%**

100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%



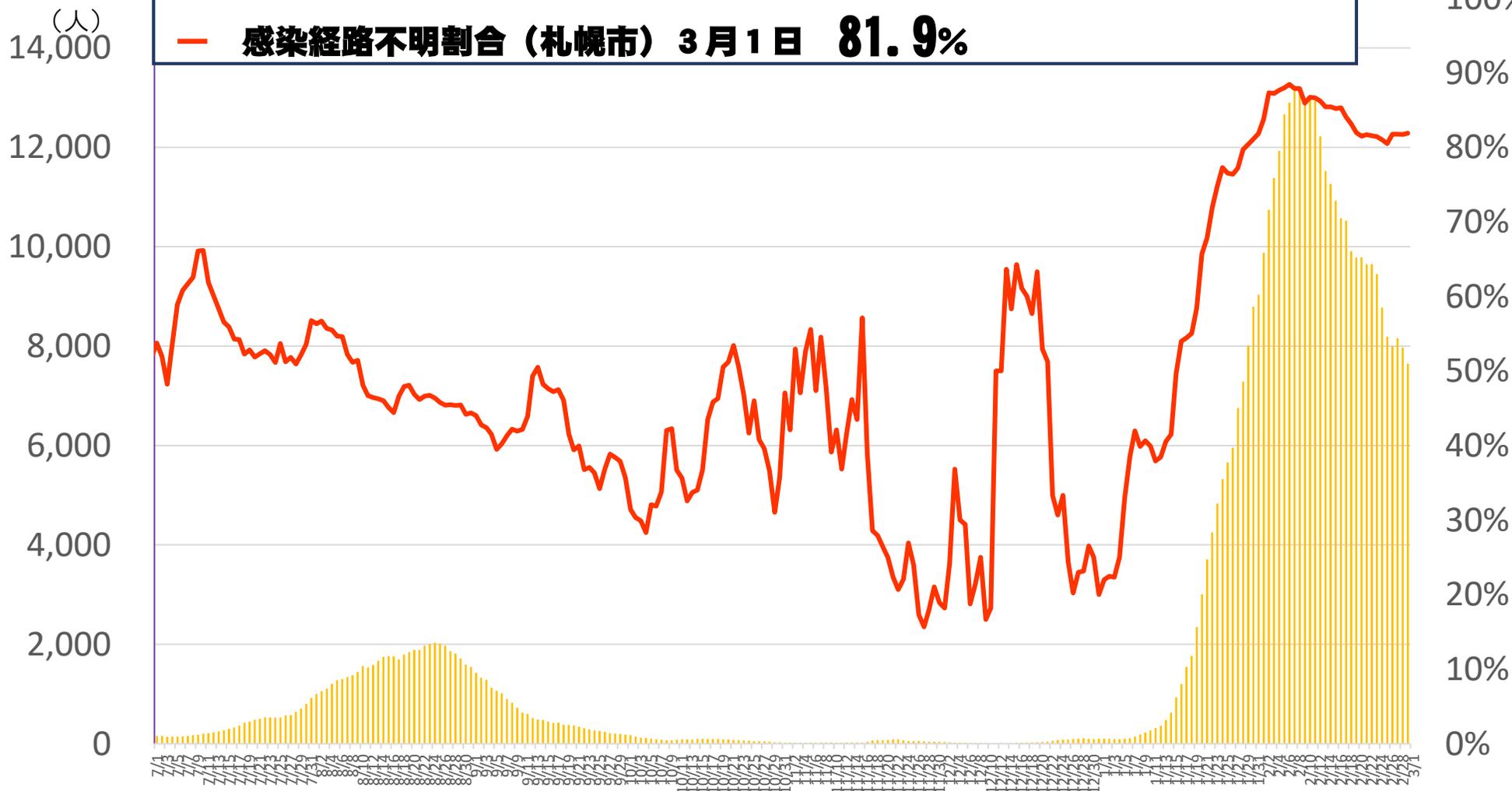
新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）

新規感染者数
(7日間合計)

■ **新規感染者数（札幌市）3月1日 7,646人（10万人あたり389.8人）**

— **感染経路不明割合（札幌市）3月1日 81.9%**

感染経路不明割合
(7日間平均)



新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）

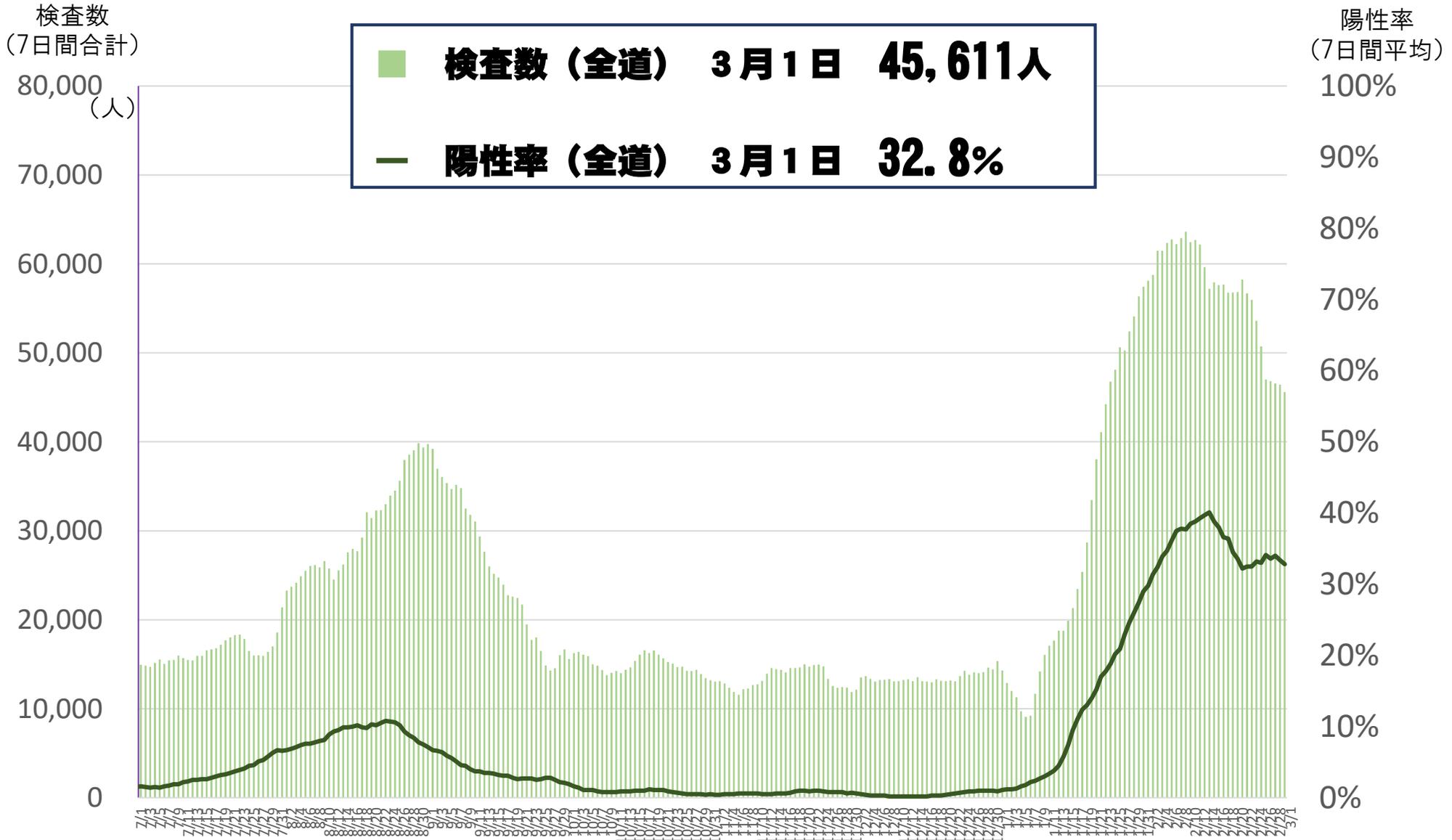
新規感染者数
(7日間合計)

感染経路不明割合
(7日間平均)

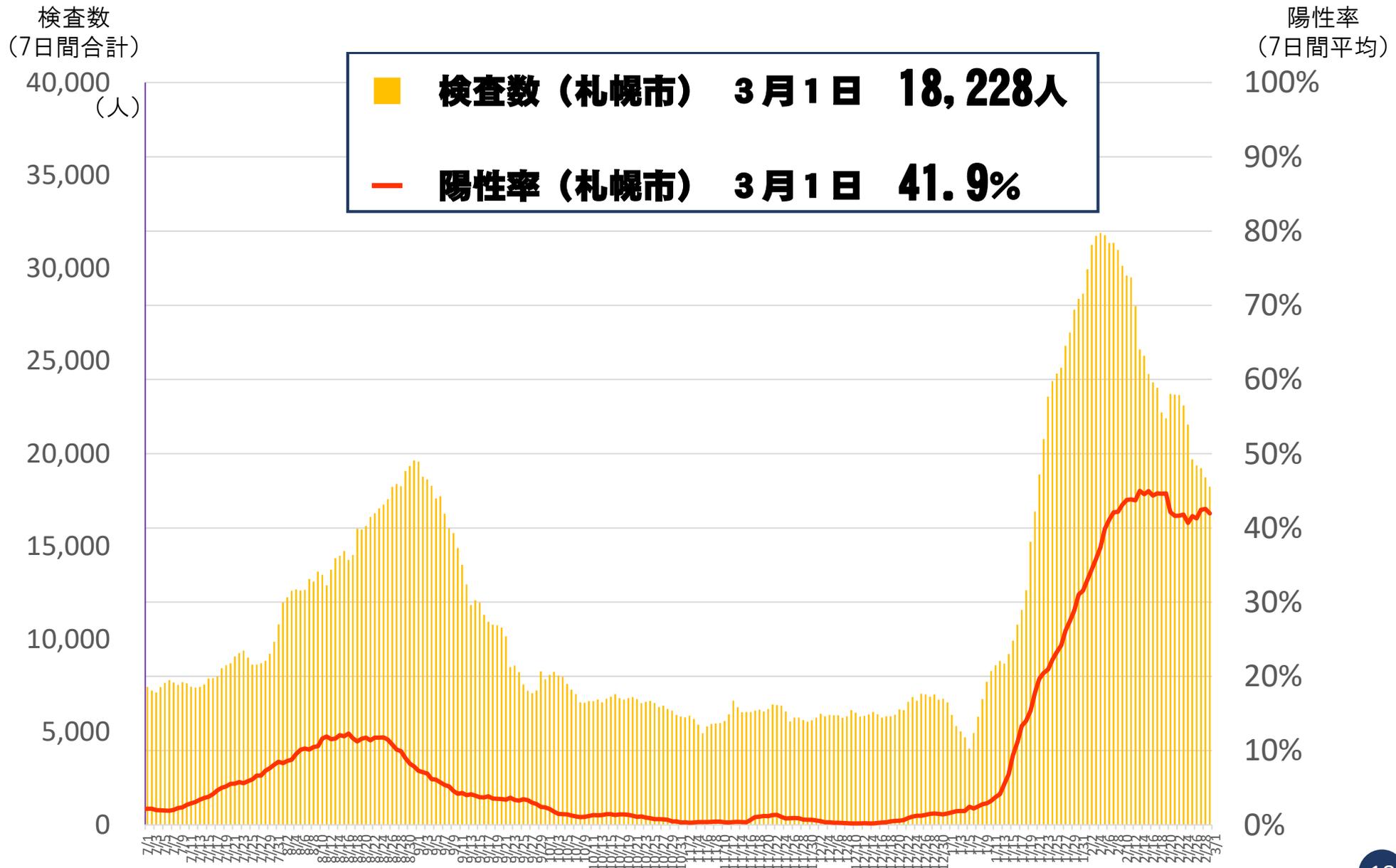
■ **新規感染者数（札幌市を除く地域） 3月1日 7,313人（10万人あたり223.8人）**
— **感染経路不明割合（札幌市を除く地域） 3月1日 42.5%**



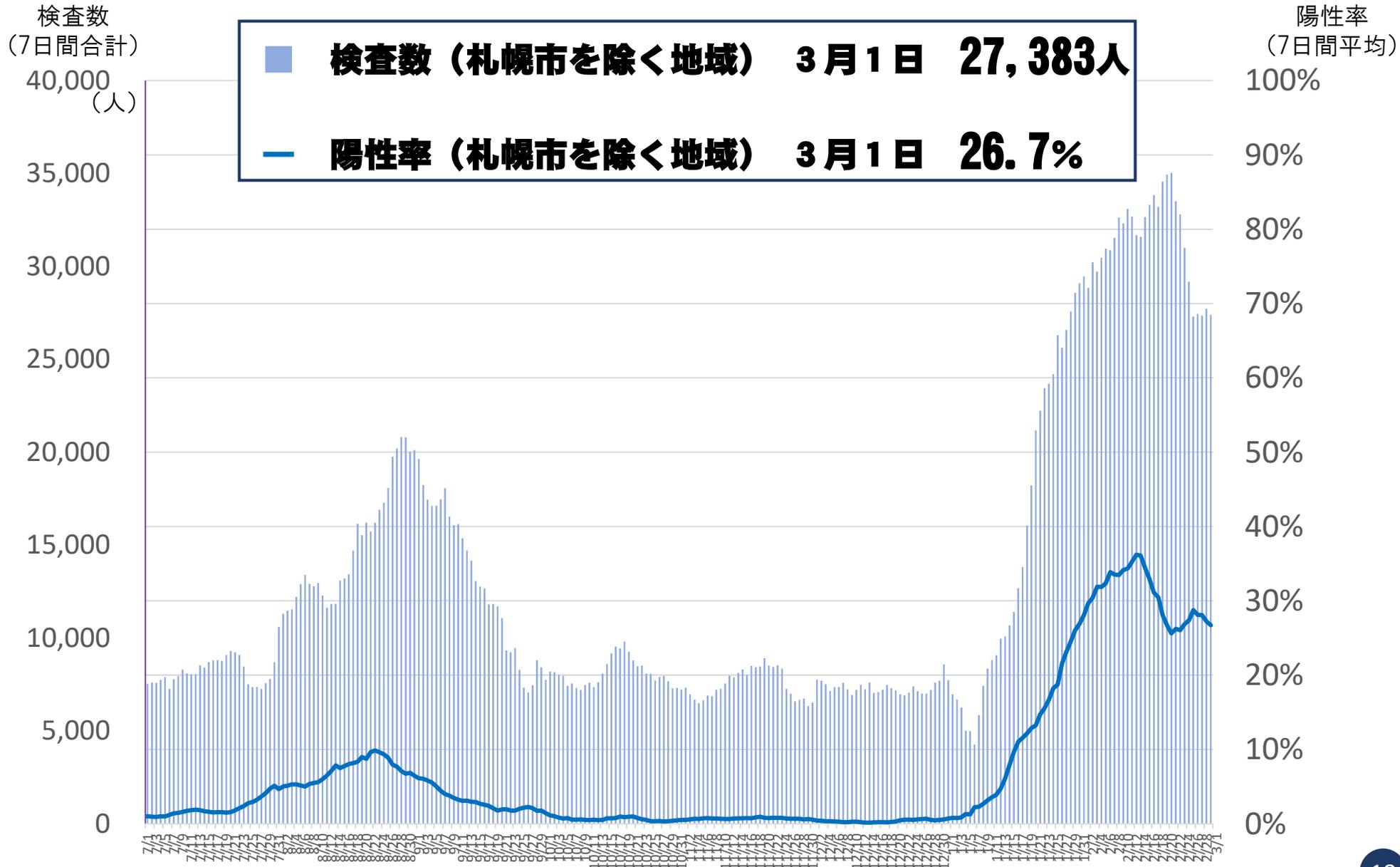
検査数と陽性率（全道）



検査数と陽性率（札幌市）



検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



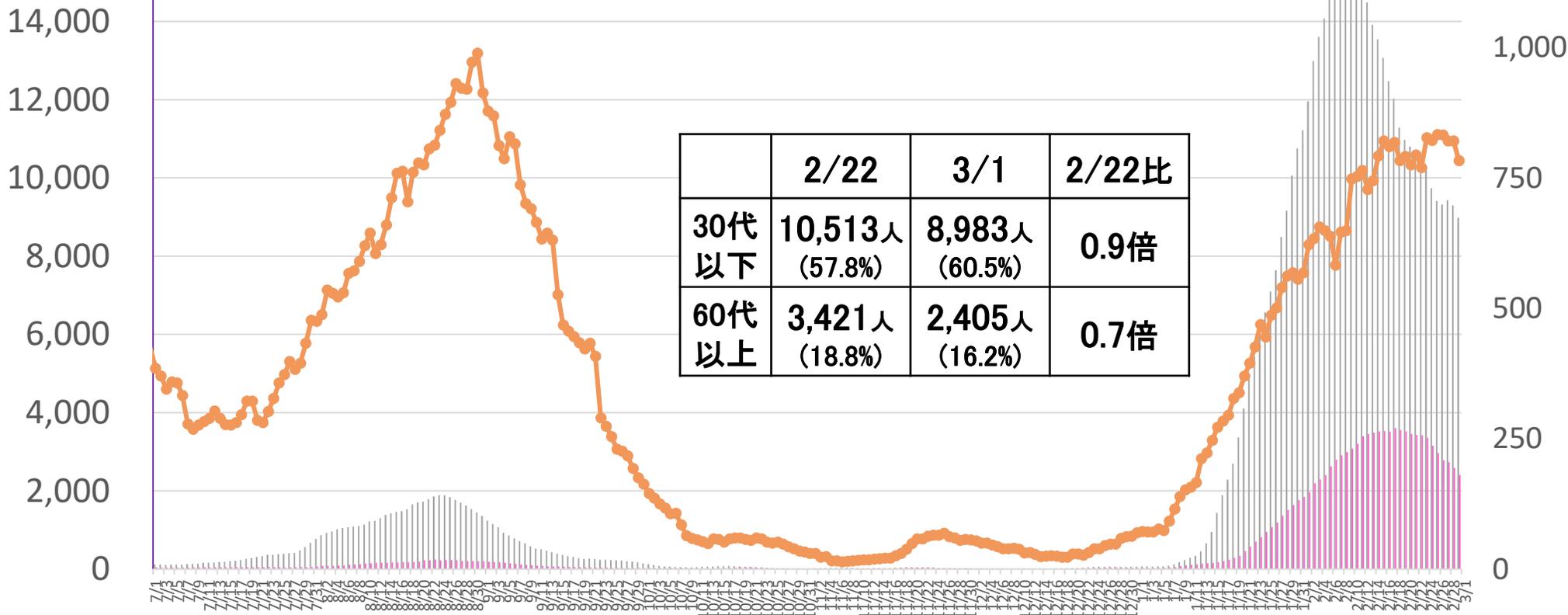
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(全道)

新規感染者数
(7日間合計)
20,000
(人)

■	30代以下の新規感染者数(全道)	3月1日	8,983人
■	60代以上の新規感染者数(全道)	3月1日	2,405人
—	入院患者数(全道)	3月1日	783人

入院患者数
1,500
(人)

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

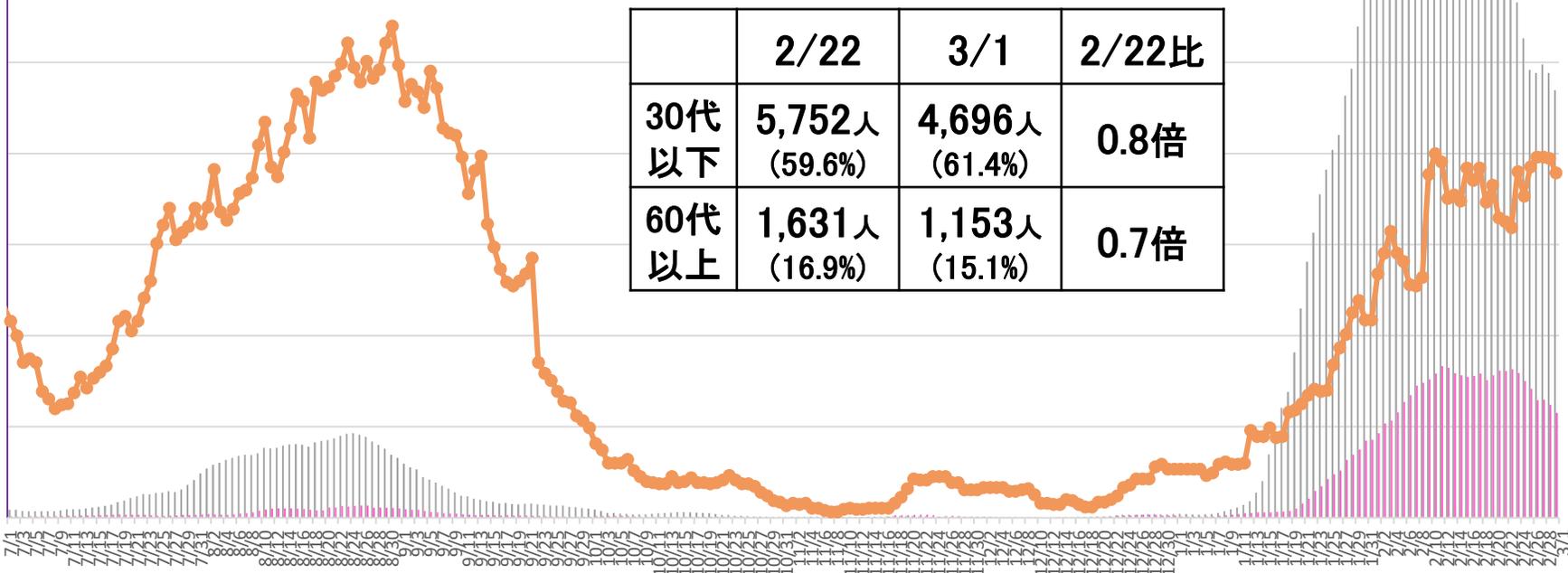
年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市)

新規感染者数
(7日間合計)

入院患者数

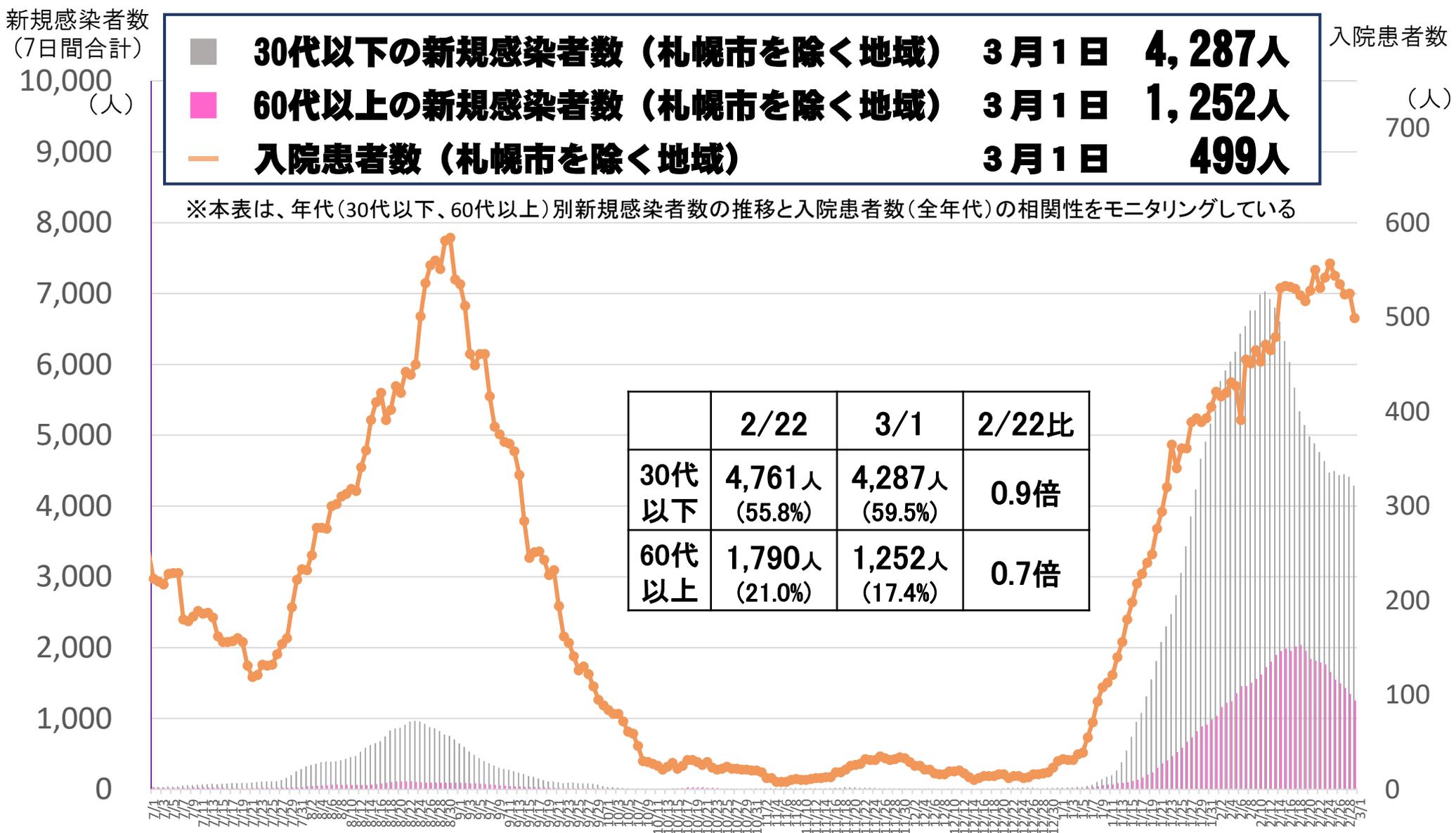
■	30代以下の新規感染者数 (札幌市)	3月1日	4,696人
■	60代以上の新規感染者数 (札幌市)	3月1日	1,153人
—	入院患者数 (札幌市)	3月1日	284人

※本表は、年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数の推移と入院患者数(全年代)の相関性をモニタリングしている



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

年代(30代以下、60代以上)別新規感染者数(札幌市を除く地域)



(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

集団感染の発生状況(医療施設・福祉施設)

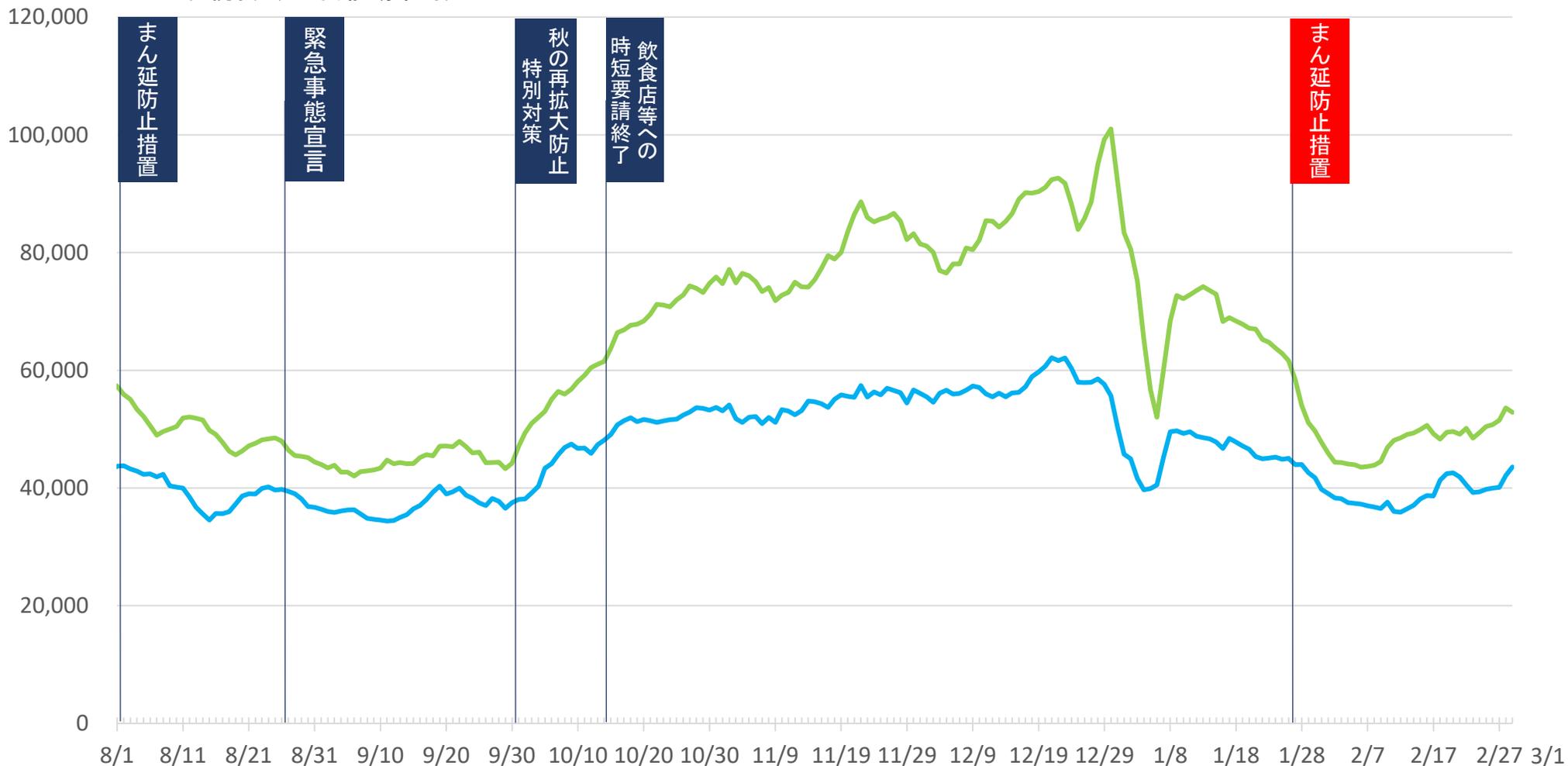
	2/9~15			2/16~22			2/23~3/1		
	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域
医療施設	22件 (606人)	8件 (133人)	14件 (473人)	17件 (411人)	9件 (166人)	8件 (245人)	13件 (156人)	6件 (96人)	7件 (60人)
福祉施設	57件 (1033人)	26件 (421人)	31件 (612人)	50件 (1035人)	24件 (352人)	26件 (683人)	50件 (747人)	31件 (476人)	19件 (271人)
合計	79件 (1639人)	34件 (554人)	45件 (1085人)	67件 (1446人)	33件 (518人)	34件 (928人)	63件 (903人)	37件 (572人)	26件 (331人)

札幌市の人出(札幌駅、すすきの駅・21時)

— すすきの駅 (7日間移動平均)

— 札幌駅 (7日間移動平均)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



【札幌駅】まん延防止措置適用前との比較(人)

	R4.1.26	R4.3.1	(1/26比)
21時	45,043	43,575	(▲3.3%)

【すすきの駅】まん延防止措置適用前との比較(人)

	R4.1.26	R4.3.1	(1/26比)
21時	61,626	52,871	(▲14.2%)

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況について(医療従事者等分を含む。2/28現在)

<追加(3回目)接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	937,383	17.9%
(参考) 全国	25,798,735	20.4%

<初回(1・2回目)接種の状況>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,231,397	80.9%	4,164,122	79.6%
(参考) 全国	101,662,077	80.3%	100,159,261	79.1%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない。また、初回接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 道内人口区分別接種状況(医療従事者等分を含む。2/28現在)

人口区分 (市町村別)	市町村 数	人口(人)	接種率(全年代)		
			1回目	2回目	3回目
100万人以上	1	1,961,575	78.9%	77.5%	12.6%
20万人以上	2	583,288	80.6%	79.3%	18.5%
10万人以上	6	849,242	81.2%	79.8%	18.7%
3万人以上	13	722,259	81.4%	80.3%	20.7%
1万人以上	33	578,442	83.5%	82.4%	22.8%
5千人以上	39	272,482	84.4%	83.3%	24.4%
3千人以上	41	165,341	84.8%	83.7%	26.8%
3千人未満	44	96,103	85.9%	84.9%	32.3%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない。)、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 追加(3回目)接種等について

- 2月11日から3月までの土曜・日曜・祝日に道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を開設。
3月19日～27日接種分の予約については、3月5日から受付開始予定。

[3/5～3/13(計4日間)の予約状況(3月2日12時現在)]
予約枠 1,480件 に対し 1,480件受付、予約率 100.0%

[2/11～2/27(計8日間)の接種実績]
予約枠 2,820件 に対し 3,019回接種 ※ワクチンや接種能力の有効活用の観点から、道警職員や道の危機管理部門職員等へ接種した分を含む。
- 3回目接種の加速化に向け、道としては、「北海道ワクチン接種センター」における接種や、モデルナ社製ワクチンの積極的な活用を含めた交互接種への理解促進に努めるほか、特に、高齢者施設入所者及び従事者のうち希望される方への接種の早期完了や大雪等の影響を受けている札幌市をはじめとした市町村の取組を支援するなど、市町村と連携して対応する。
- 職域追加接種については、国において申請を受け付けており、道内では3月2日時点で97件の申請があった。道内でも、順次接種が開始されており、引き続き、国への要望や、各種情報提供などを含めた実施企業等の支援に努める。
- 5歳以上11歳以下の小児への接種については、道内でも今月初旬以降順次開始。
道としては、引き続き、市町村等や関係団体との情報共有のほか、地域の実情に即した体制構築に向けた市町村の取組を支援するとともに、ワクチン接種の有効性や副反応などについて、国の責任において国民的な理解の促進に努めるよう要望するなど、市町村とも連携し丁寧な情報発信等に努める。
- 新たに接種対象年齢となる方も含め、接種を希望される方については、本年9月30日まで初回(1・2回目)接種が引き続き可能。今後とも、希望される方が円滑に接種を受けられるよう、市町村とも連携し取り組む。